## じん臓の機能障害の状況及び所見

1 身·	体計測					(該当するものを○印で囲むこと。)
身:		c m	体重	k g		
2 Ľ.	ん機能					
(1)		フレアチニン	/クリアラ:	ンス値	(	m0/分) 測定不能
(2)		アチニン派		,,	(	$mg/d\ell$
(3)		<b>医室素濃度</b>			(	${ m mg/d} \ell$
(4)					(	m0/目)
	尿所見 の他参考と		近見 (胸部)	エックス糸	線写	「真・眼底所見・心電図等)
	., ., .	- G U NA	יום כווי	_ / / / / 1	191C J	A WISHING OF BEIN
4 臨	<b>库佐伊(</b> 該	な出せる頂F	3 が右の坦/	<b>ム</b> け	n た	・裏付ける所見を右の〔 〕内に記入すること。)
		<b>ミロリの頃に</b> とに基づくえ				· 表別のる別先を行めて、」内に記入すること。/
						〔食思不振・悪心・嘔吐・下痢〕
. ,					Г	
(3)	水分電解	<b>翼</b> 質異常	(有・無)			Na mEq/ $\ell$ · K mEq/ $\ell$
						Ca $mEq/\ell \cdot P$ $mg/d\ell$
						浮腫・乏尿・多尿・脱水・肺うっ血
						その他( ) 」
(4)	じん不全	とに基づく#	青神異常			(有・無)〔
(5)	エックフ	マ線写真所 見	見における′	骨異栄養組	症	(有・無)〔 高 度・中等度・軽 度〕
(0)	38 ) [r]. 4	× /		( <del></del>	Г	
(6)	じん性貧	<b>≨</b> <u>□</u> .		(有・無)	)	Hb g/dℓ・Ht % 赤血球数 ×10 <sup>4</sup> /mm³
					L	· // / / / / / / / / / / / / / / / / /
(7)	代謝性ア	アシドーシス	ス	(有・無)	)	$[HCO_3   mEq/\ell]$
(8)	重篤な高	5血圧症		(有・無)	)	最大血圧/最小血圧
						/ mmHg
(9)	じん不全	とに直接関連	重するその値	他の症状		(有・無)[
(0)	070   1		T / D C -> 1	2 ·> /11.4/C		(11 ),,,, (
5 現	在までの治	台療内容(惟	曼性透析療法	去の実施の	の有	ī無・1週間当たりの回数·治療期間等)
		川限によるタ		51 H	^ -	
						での極めて温和な日常生活活動については支障がな
						ことがないもの 『の極めて温和な日常生活活動には支障がないが、そ
		、の m 過の p 動は著しく				
					にに	は支障がないが、それ以上の活動は著しく制限される
	もの					
(4)	自己の身	<b>予</b> 辺の日常生	生活活動を	著しく制限	限さ	これるもの

# 慢性腎不全透析導入基準による評価表

患者氏名	

T	臨	宋:	症)	H	`
1	四田 /	//>	ДΕ	17)	`

次の1~7のうち、該当する番号に○をつけてください。

- 1 体液貯留(全身性浮腫、高度の低タンパク血症、肺水腫)
- 2 体液異常 (管理不能の電解質・酸塩基平衡異常)
- 3 消化器症状 (悪心、嘔吐、食思不振、下痢など)
- 4 循環器症状(重篤な高血圧、心不全、心包炎)
- 5 神経症状(中枢・末梢神経障害、精神障害)
- 6 血液異常(高度の貧血症状、出血傾向)
- 7 視力障害 (尿毒症性網膜症、糖尿病性網膜症)

評	価	点 数
○が3個以上	(高度)	30点
○が2個	(中等度)	20点
○が1個	(軽度)	10点

(I) F

## Ⅱ 腎機能

血清クレアチニン	クレアチニンクリア	点数	
濃度(mg/dl)	ランス値(ml/分)		
8以上	10未満	30点	_
5~8未満	10~20未満	20点	(
3~5未満	20~30未満	10点	

Ⅱ) 点

#### Ⅲ 日常生活障害

評価	点 数
尿毒症のため起床できない (高度)	30点
日常生活が著しく制限される (中等度)	20点
通勤、通学あるいは家庭内労働が困難と	
なった場合 (軽度)	10点

(Ⅲ) 点

点

点

#### IV その他

年少者(10歳未満)又は高齢者(65歳		(IV)	
以上)又は全身性血管合併症がある	10点		

(I) + (II) + (IV) 合計

その他参考所見